

## 福島県 双葉町

### (基本方針)

- 双葉町の公共インフラは、「働く拠点」である中野地区復興産業拠点の整備に伴って必要となる道路、上下水道等の復旧を最優先とし、関係事業者との連携により早期機能回復に取り組む。
- さらに、平成28年12月に策定された双葉町復興まちづくり計画(第二次)に基づき、放射線量の低減状況を最大の基準として、特定復興再生拠点を設定するとともに、拠点整備計画を作成し、帰還可能な環境を早期に整備するため、インフラ復旧に取り組む。

### (復旧の概況)

- 避難指示解除準備区域においては、除染が完了している。中野地区復興産業拠点の整備着手に向け、調整を続けており、この整備に伴い、アクセス道路と上下水道が今後徐々に復旧していく見込み。
- また、中間貯蔵施設への除染土壌の輸送ルートとなっている道路については、避難指示解除準備区域・帰還困難区域を通じて、通行可能となっている。
- 上記以外の公共インフラについては、一部復旧済みまたは応急復旧により暫定供用が可能となっているが、今後順次被害調査を行い、災害査定を受検し、復旧工事に着手する予定である。



●→ :工程が見込めるもの

●.....→ :工程が現時点で見込みにくいもの

事業	整備主体	被災/稼働状況	H28年度の目標 (H28.7公表)	H28年度に実施 したこと(成果)	H29年度に実施 すること(目標)	29年度				30年度				31年度				32年度以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月		
<b>道路(市町村道)</b>																			
避難指示解除準備区域 (森合橋)	双葉町	津波による流出(地震による崩落)	復旧計画の策定	保留解除に向けての協議(復興祈念公園との調整)	保留解除														
避難指示解除準備区域内 町道(宮ノ脇・森合線外4路線)	双葉町	舗装損傷、舗装陥没、路肩陥没、舗装流出、側溝損傷	町道長塚・両竹線、久保前中浜線災害復旧工事	復興シンボル軸及び復興祈念公園との調整協議	復興シンボル軸及び復興祈念公園との調整協議の継続														
復興シンボル軸(町道長塚・両竹線、町道久保前・中浜線、町道羽山前・沼ノ沢線)	双葉町	路面陥没、舗装クラック、ガードレール津波流失を復興関連道路改良新設	調査、測量、道路予備設計	・調査・測量・道路予備設計の完了 ・道路詳細設計及び橋梁予備設計の発注	・道路詳細設計、橋梁予備設計及び用地測量の完了 ・県への移管(以降県事業となる見込み)	道路詳細設計、橋梁予備設計、用地測量				県による発注・工事									平成31年度開通予定(暫定)
深谷こ線人道橋線	双葉町	桁ずれによる落橋のおそれ	桁製作・架設工事	桁製作・架設工事の完了	(復旧済み)														
(仮称)双葉インター線	双葉町		設計・測量の実施、用地取得、工事発注	設計・測量の実施、用地取得、工事発注	支障物件の撤去、用地取得の完了、工事	用地取得				工事									平成31年度末開通予定
<b>海岸防災林の再生</b>																			
防災林造成事業	県	・海岸防災林の森林が津波により流失した。	・用地調査、用地買収を実施する。 ・一部、盛土工事に着手する。	・測量・調査・設計業務及び用地測量完了。 ・植生基盤盛土工3.35ha着手(次年度繰越)	・植生基盤盛土工3.35ha完了(前年度繰越分) 6.20ha着手 ・植栽工2.72ha着手	用地買収、植生基盤盛土工、植栽工の実施													平成32年度完了予定
治山施設災害復旧事業	県	・防潮工及び林帯地盤が津波により被災した。	・復旧工事に着手する。	・測量・調査・設計業務完了。	防潮堤工事に着手する。	防潮堤工、植生基盤盛土工、護岸工の実施													平成31年度完了予定
<b>役場・公共施設</b>																			
コミュニティセンター	双葉町	震災による被災及び原子力災害による汚染、放置に係る劣化	機能回復修繕工事(建築修繕、空調・換気設備、給排水・衛生設備、電気・防災設備)	機能回復修繕工事の完了。(H28年12月より供用開始)	(完了)														
産業交流センター	双葉町	-	-	-	・平成29年11月までに基本構想、基本計画を策定する。 ・平成29年12月から基本設計に着手する。	基本構想・基本計画				基本設計				実施設計・工事					平成32年春に供用開始予定
<b>除染</b>																			
先行除染	国	幼稚園、病院施設等の除染実施済み	-			実施済み													ふたば幼稚園、双葉厚生病院等
面的除染等	国	H28年3月に完了	・除染効果の維持を確認するため、事後モニタリングを実施する等、必要な除染のフォローアップを実施	必要な除染のフォローアップを実施	必要な除染のフォローアップを実施	必要な除染のフォローアップを実施													
仮置場	国	除染仮置場(7ヶ所)	除去土壌等の管理及び輸送等による搬出	除去土壌等の管理及び輸送等による搬出	除去土壌等の管理、輸送等による搬出	除去土壌等の管理、輸送等による搬出													
<b>災害廃棄物処理</b>																			
対策地域内廃棄物処理	国	(仮設焼却施設)建設予定	・災害廃棄物等の処理方針について検討を行う。	・被災家屋等の解体を実施。 ・片付けごみの回収を実施。	・仮設焼却施設の建設工事に着手。	仮設焼却施設準備・発注等予定													



## 双葉町のインフラ復旧状況（平成 28 年度末現在） ※帰還困難区域を除く

工 種	復旧の状況	内 容	(参考) 事業完了時期
道路 (市町村管理)	▲	復旧済 2 箇所／被災 6 箇所（町道）	未定
河川 (市町村管理)	×	被災なし	
河川 (県管理)	○	復旧中 1 箇所／被災 1 箇所	平成 31 年度
漁港		該当なし	
海岸	○	復旧中 2 箇所／被災 2 箇所	平成 31 年度
海岸防災林	○	海岸防災林造成（23.3ha） ・植生基盤盛土工 0ha/23.3ha ・植栽工 0ha/21.0ha	平成 32 年度
上水道 (双葉地方水道 企業団管理)	▲ 未着手	[配水] 復興産業拠点（中野地区）への給水	H30 年度末
下水道	▲	汚水処理基本構想策定中	未定
農地・ 農業用施設	▲	[用排水路] 被災調査済 6 箇所／調査依頼 6 箇所 （設計・査定・工事は H30 以降） [ため池] 被災調査済 2 2 箇所／調査依頼 2 5 箇所 （設計済 8、その他設計・査定・工事は H30 以降）	未定
公共施設	▲	[新設] 産業交流センター	平成 31 年度
医療福祉施設		該当なし	
文教施設	▲	未定	
観光施設		該当なし	
住宅		該当なし	
除染	◎	[実施済] 面的除染が完了	平成 28 年 3 月
廃棄物処理	○	・被災家屋等(22 件)の解体撤去工事を実施中(9 件解体済) ・仮設焼却施設 建設予定	(実施中)

【凡例】◎：復旧済・機能回復済、○：復旧中・建設中、▲：未着手、/：該当なし、×：被災なし

## 双葉町のインフラ復旧状況（平成 28 年度末現在） ※帰還困難区域

工 種	復旧の状況	内 容	(参考) 事業完了時期
道路 (市町村管理)	○	復旧済 1 箇所／被災 1 箇所（人道橋） 新設 1 箇所（双葉インター線）	平成 3 1 年度
河川 (市町村管理)	×	被災なし	
漁港	/	該当なし	
海岸	/	該当なし	
海岸防災林	/	該当なし	
上水道 (双葉地方水道 企業団管理)	○ 復旧中	[送水] 関係事業と協議により復旧施工 [配水] 未着手	(H32 年度末)
下水道	▲	浄化センター：汚水処理基本構想策定中	未定
農地・ 農業用施設	▲	[用排水路] 被災調査済 2 箇所／調査依頼 3 箇所 (設計・査定・工事は H 3 0 以降) [ため池] 被災調査済 1 箇所／調査依頼 1 箇所 (設計・査定・工事は H 3 0 以降)	未定
公共施設	○	[一部機能回復] コミュニティセンター	未定
医療福祉施設	/	該当なし	
文教施設	▲	未定	
観光施設	/	該当なし	
住宅	/	該当なし	
除染	/		
廃棄物処理	/		

【凡例】◎：復旧済・機能回復済、○：復旧中・建設中、▲：未着手、/：該当なし、×：被災なし